機器分析基礎セミナー

信州大学基盤研究支援センター　機器分析支援部門

リアルタイムPCR　原理と応用

演者：白神　博氏
サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート

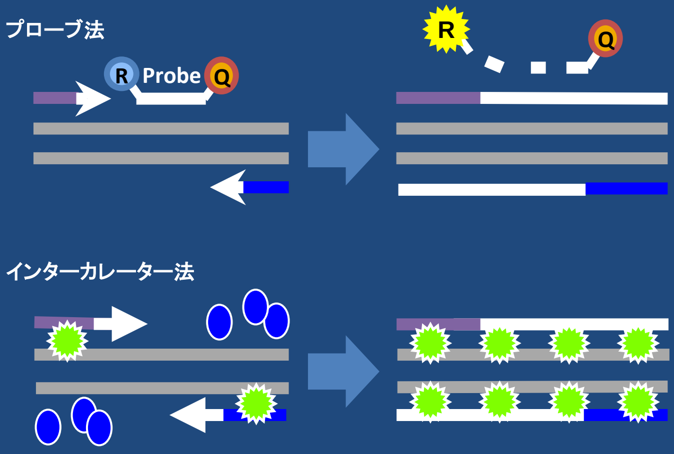
日時：平成28年10月6日（木）17：00～18：30

場所：旭総合研究棟　3階
信州大学基盤研究支援センター
機器分析支援部門　小会議室

要旨

DNAの増幅と検出を同時に行うリアルタイムPCR 法は、遺伝子の発現定量実験を行うための基本的な手法として定着してきました。今回、改めてその基礎原理から様々な応用例（Genotyping、変異解析、Protein thermal shift アッセイなど）についての基礎セミナーを開催いたします。
これからリアルタイムPCRを始める方や、既にご利用いただいていて細かいポイントの再確認をしたい方にお勧めです。

- リアルタイムPCR 基本原理
- プローブ法とインターカレーター法
- 相対定量と絶対定量法
- UDG とUTP
- Rox 補正の強み
- TaqMan® Assay データベースの活用法
- 応用例



【お問合せ】信州大学基盤研究支援センター　機器分析支援部門
松本市旭３－１－１
TEL　：　0263-37-3097
URL　：　http://kikiweb2.shinshu-u.ac.jp
E-mail　：　kikijimu@shinshu-u.ac.jp